

科目名 「 歯科保健指導論Ⅲ 」

学年	学期	科目責任者
2学年	前学期	岡元 明菜
科目ナンバリング	C-9-⑦-I-21	
単位数	2	
学習目標 (GIO)	実際の患者診療に向け医療面接の技術を修得し、エビデンスに基づいた歯科保健指導を実施する。	
担当教員	石橋、移川、中澤、岡元、鷹巣	
教科書	最新歯科衛生士教本 『歯科予防処置論・歯科保健指導論』 医歯薬出版 (株) 『改訂歯ブラシ辞典』 学健書院 『オーラルヘルスケア辞典』 学健書院 新歯科衛生士教本 『歯科診療補助』	
参考図書	『よくわかる歯科衛生過程』 医歯薬出版 (株) 『歯科衛生ケアプロセス実践ガイド』 医歯薬出版 (株) 『歯肉を読む』 クインテッセンス (株)	
評価方法 (EV)	客観的技能試験100点満点 (50%)、定期試験100点満点 (50%) で合計200点満点 (100%) とし、これに授業参加状況等を考慮して総合的に評価する。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	質問は授業終了後か教員室へ来てください。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/9	歯科衛生調査法Ⅱ	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 歯科衛生調査の目的・方法を理解し、グループごとにテーマを決定し作業を行う。 *将来的に勉学向上の精神を持ち、学会発表に至る経過を修得すること。 【行動目標 (SB0s)】 テーマを決定する。 調査計画を作成する。 担当の先生とコンタクトを取る。 仮説を立て、予備調査を行う。 【準備学習項目・時間】 予習：1年後期配布プリント確認、歯科衛生士教本『歯科保健指導総論』4章 (20分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(20分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略 (LS)】 グループワーク	★石橋 ★岡元

<p>第2回 4/16</p>	<p>患者対応法</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>          患者対応で必要となるコミュニケーション能力を養い、相手に好印象を持たれる要素を修得する。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>          言葉遣い、態度、表情など好感をもたれるポイントを理解する。          患者さんへの適切な対応方法を理解する。          信頼関係を気づくための態度を修得する。          行動変容の過程について述べるができる。  <b>【準備学習項目・時間】</b>          予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』I編1章(45分)          復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分)  <b>【アクティブラーニングの有無】</b>          無  <b>【学習方略 (LS)】</b>          講義</p>	<p>★岡元</p>
<p>第3回 4/23</p>	<p>医療面接の とらえ方</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>          医療面接の目的や必要性を理解する。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>          医療面接と問診の違いを説明することができる。          情報収集の方法を説明することができる。          信頼関係を確立するためのコミュニケーションについて理解する。  <b>【準備学習項目・時間】</b>          予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』I編1章(20分)          復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分)  <b>【アクティブラーニングの有無】</b>          無  <b>【学習方略 (LS)】</b>          講義</p>	<p>★岡元</p>
<p>第5回 5/7</p>	<p>情報収集の方法</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>          相互実習で患者さん役から得た情報を業務記録に記載する。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>          情報収集の目的や得られる情報を説明できる。          患者さんから得られる情報の種類を推論することができる。          患者さんから得られた情報を業務記録に記載することができる。  <b>【準備学習項目・時間】</b>          予習：新歯科衛生士教本歯科診療補助。(45分)          復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分)  <b>【アクティブラーニングの有無】</b>          無  <b>【学習方略 (LS)】</b>          講義</p>	<p>★岡元</p>

<p>第4回 5/14</p>	<p>業務記録について I</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>  業務記録の目的・必要性を理解し、法的位置づけについて学ぶ。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>  業務記録を作成する目的を理解する。  業務記録の必要性を理解する。  SOAPIEについて理解する。  業務記録の保管について理解する。  <b>【準備学習項目・時間】</b>  予習：新歯科衛生士教本歯科診療補助 (45分)  復習：授業内配布プリントの内容を理解する。 (30分)  <b>【アクティブラーニングの有無】</b>  無  <b>【学習方略 (LS)】</b>  講義</p>	<p>★岡元</p>
<p>第6回 5/21 第7回 5/28</p>	<p>歯科保健指導の 実際</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>  症例患者の情報を基に、歯科保健指導を行う。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>  問題点を列挙することができる。  問題に対する改善策を述べることができる。  適切な口腔清掃用具を選択することができる。  患者さんの生活背景を分析することができる。  適切な保健指導を行うことができる。  <b>【準備学習項目・時間】</b>  事前に症例を提示しますので、症例患者の情報を把握してください。 (45分)  復習：授業内配布プリントの内容を理解する。 (30分)  <b>【アクティブラーニングの有無】</b>  無  <b>【学習方略 (LS)】</b>  実習</p>	<p>★岡元</p>
<p>第8回 6/5 6/4 歯科予防処置 と交換</p>	<p>客観的 技能試験</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>  臨床実習における患者指導に必要な知識・技能を評価する。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>  問題点を述べることができる。  問題に対する改善策を述べることができる。  口腔内に適したブラッシング方法、清掃用具を選択することができる。  適切なブラッシング方法を提案することができる。  適切な保健指導を提案することができる。  <b>【準備学習項目・時間】</b>  試験用症例患者の間診票等を事前に配布します。 (45分)  <b>【アクティブラーニングの有無】</b>  有  復習：授業内配布プリントの内容を理解する。 (30分)  <b>【学習方略 (LS)】</b>  実技試験</p>	<p>★移川 ★中澤 ★鷹巣 ★岡元</p>

<p>第9回 6/11</p> <p>第10回 6/18</p>	<p>客観的技能試験 フィードバック I・II</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>  客観的技能試験のビデオ鑑賞を行い、今後の自己課題を見出す。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>  ビデオ鑑賞において、自身を客観的に評価する。  ビデオ鑑賞において、他者の指導内容を考察する。  模擬患者と担当教員からのフィードバックを基に今後の自己課題を示す。  <b>【準備学習項目・時間】</b>  予習：客観的技能試験の自己振り返りをしておくこと。(プリント配布) (45分)  <b>【学習方略 (LS)】</b>  フィードバック</p>	<p>★移川 ★中澤 ★鷹巢 ★岡元</p>
<p>第11回 6/25</p> <p>第12回 7/2</p>	<p>歯科衛生調査法 III・IV</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>  歯科衛生調査の目的・方法を理解し、グループごとにテーマを決定し作業を行う。  *将来的に勉学向上の精神を持ち、学会発表に至る経過を修得すること。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>  調査計画の再検討を行う。  調査結果から今後の展開を考察する。  <b>【準備学習項目・時間】</b>  予習：歯科衛生士教本『歯科保健指導総論』4章 (45分)  復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分)  <b>【アクティブラーニングの有無】</b>  有  <b>【学習方略 (LS)】</b>  グループワーク</p>	<p>★石橋 ★岡元</p>
<p>第13回 7/9</p> <p>第14回 7/16</p> <p>第15回 7/23</p>	<p>歯科衛生過程 I・II・III</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。  <b>【授業の一般目標】</b>  歯科衛生過程の必要性を理解するために、事例を用いて活用方法を修得する。  <b>【行動目標 (SB0s)】</b>  歯科衛生過程の目的を述べるができる。  SOPIEについて理解することができる。  8つのヒューマンニーズを分類することができる。  歯科衛生診断の立て方を理解することができる。  長期目標・短期目標を立てることができる。  歯科衛生診断を立てることができる。  長期目標・短期目標を立てることができる。  <b>【準備学習項目・時間】</b>  予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』I編1章 (45分)  復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分)  <b>【アクティブラーニングの有無】</b>  有  <b>【学習方略 (LS)】</b>  講義・グループワーク</p>	<p>★岡元</p>